

北陸農政局長賞受賞

～都会の小学生に第二のふるさとを～

受賞者 さんがちくとかい **三箇地区都会との交流を進める会** こうりゆうすすかい

にいがたけんなかうおぬまぐんつなんまちさんがちく
(新潟県中魚沼郡津南町三箇地区)

■ 地域の概要

「三箇地区都会との交流を進める会」が活動する津南町三箇地区は、津南町北部の信濃川と関田山地に挟まれた中山間地域にある。

1年のうち約 1/3 の期間を雪に覆われる特別豪雪地帯で耕作条件が厳しいが、清らかで豊富な雪解け水によって米の品質が良く、「三箇米」として、付加価値を付けて販売するなど、地域全体で田畑を維持管理し、里山の美しい景観を守り続けている。

位置図



■ 主なむらづくりの概要

地区住民の減少や過疎化、小学校の廃校などで地域の不安が高まる中、首都圏小学校から体験交流の要望を受けたことをきっかけに、都会の小学生や大学研究室の学生を受け入れ、セカンドスクールとしての交流体験や地域活性化事業の研究の場を提供する他、県内外から募集する広域除雪ボランティアの受入、廃校を利用した田舎暮らし体験プログラム等による外部交流等を実施している。

また、地域おこし協力隊の世話人役を引き受け、協力隊員の地域生活をサポートしながら、地区の文化行事を一緒になって活動・継承し、情報発信を行うことで地域の活性化に繋げている。



都会の小学生の田植え体験



除雪ボランティアとの交流



三箇米